

# 第4回 高校生ビジネスプランコンテストについて

開催日時：11月9日(日)14:00 @ニューオータニ

## 【事業実施背景】

2023年、日本YEG大賞グランプリを受賞した「高校生ビジネスプランコンテスト」は、鳥取YEGの誇るべき成果であり、今後も地域の中核事業として継続・発展させていく必要があります。本事業を通じて、地域の将来を担う高校生に対し、創造力や実践的なビジネスマインドを育む場を提供することができます。さらに、高校生が自由な発想で新たな価値を提案することは、地域経済の活性化にもつながると考えています。今年度も本コンテストを通じて、地域と若者が共に未来を創るきっかけを生み出していきます。

対内的目的：高校生の自由な発想に触れ、新たな気づきや成長の機会とする。

対外的目的：創造力・主体性・実践力を育む機会を提供する。

## (鳥取YEGの成果)



2023年度 第2回ビジネスプランコンテスト

**日本YEG大賞グランプリを受賞**

鳥取YEGとして、今後も継続的に大切に育んでいきたい事業

## 地域の過去の事例（高校生×企業）

2007年

「カレーとうふちくわ」  
鳥取商業×とうふちくわの里ちむら

鳥取独特の地域資産であるとうふちくわを  
県外の人にも広めるために新たな味を模索

消費量日本一のカレーを取り入れ、今では  
レギュラー商品に



全国的に見ても、高校生×企業との飲食物の開発は多数の成功例があり、地域ビジネス活性化への効果的なコンテンツとなっている。また、飲食関係ニュースはメディアによる取材、発信が期待できるため、YEGと事業の宣伝につながると考える。

2025年

「ぎゅうぎゅうラーメン」  
米子北斗×ごっつおラーメングループ

地産地消をテーマに牛骨だしをベースに、特産の白バラ牛乳や大山どり、白ネギなどをふんだんに使用

販売  
ごっつおラーメングループ  
JU米子高島屋店頭、オンライン





## 過去の事例（鳥取YEG）

2017年

「星取県プロジェクト。サッポロビールとのコラボ」



2018年

「星取カレーの商品化。販売」



過去の経験、ノウハウを生かし、ビジネスの観点からビジネスプランコンテストを発展させたい。

×

# 高校生ビジネスプランコンテスト

# スケジュール（年間イメージ）

現在      ～5月下旬      6月上旬      8月～9月      11/9（日）

報道関係へのアクション  
高校生と企業のマッチング  
参加高校、参加企業の手配

決起集会

高校生

打合せは全5～6回位  
委員会メンバーでサポート

（中間報告会）

ビジネスプランのパワポ作成  
・新商品のアイデア  
・販売方法  
・販売戦略  
・コスト計算  
・パッケージデザイン案  
・広報戦略  
など

参加企業

試作品製作

会場・ホテルニューオータニ  
11月 本番 発表・試食会

メディアとの連携（TV番組、ニュースなど）



学校での打合せ  
4～6チームくらい  
1チーム4人



企業での打合せ  
月1回打合せ  
1時間/回くらい



試作品で味見



パッケージも考案



プレゼン発表



資料作成に指導





高校生ビジネスプランコンテスト  
事業構築フロー

